令和元年１１月１９日
資　料　提　供

問い合わせ先	
担　当　課	食品流通課
担　当　者	鳥居、山西
電　　話	073-441-2817
e-mail	yamanishi_h0002@pref.wakayama.lg.jp

令和元年度和歌山食材テロワール事業

しもつ蔵出しみかん園での収穫体験及び交流会の開催

～エコール 辻 大阪（辻調グループ）×ＪＡながみね×和歌山県～

和歌山県では、平成 26 年度からエコール　辻 大阪と協働して「和歌山食材テロワール事業」を実施しています。今年度は、昨年に引き続き、全国でも珍しい本格貯蔵みかんに地域で取り組んでいる「しもつ蔵出しみかん」の生産現場に、エコール　辻 大阪の学生を招き、生育環境からの理解を深めます。

今回は下津町青枝地区のみかん園で収穫体験を行います。また、生産者との交流会では、同じみかん園で７月と９月に収穫した摘果みかんを使った「青みかんジャム」を試食して、みかんのスイーツへの利用について意見交換を行います。

また、みかんの貯蔵蔵やみかんの資料館「常世館（とこよかん）」・お菓子の神様「橘本神社」を見学する予定です。

※　和歌山食材テロワールとは、生育環境（生育地の土壌、地理、気候、栽培方法）からみた特徴を、和歌山食材ならではのおいしさの理由として発信しています。

※「しもつ蔵出しみかんシステム」は 2019 年２月 15 日に農林水産大臣から日本農業遺産に認定されました。

写真は、昨年のみかんの摘果作業とみかん貯蔵蔵の見学の様子

日 時 ・場 所：　１１月２２日（金）

１０：００～１２：２０　みかん収穫体験と貯蔵蔵の見学、橘本神社と常世館（とこよかん）の見学　（下津町青枝地区と橘本神社周辺）

１３：３０～１４：００　JA ながみね“蔵夢”選果場　見学

１４：００～１５：２０　交流会「青みかんジャムの試作品の試食とみかんスイーツについて」JA ながみねしもつ営農生活センター（下津町下）

１５：４０～１７：００　とれたて広場　地域産品と生産者直販システムの調査

参 加 予 定：　エコール　辻 大阪（辻調グループ）学生・教職員　約５０名
ＪＡながみね下津柑橘部会の生産者など

（※取材にお越しくださる場合は、１１月２１日（木）の正午までに、担当者までメールにてご連絡ください。雨天の場合の態度決定、収穫体験の集合場所を折り返しご連絡いたします）